

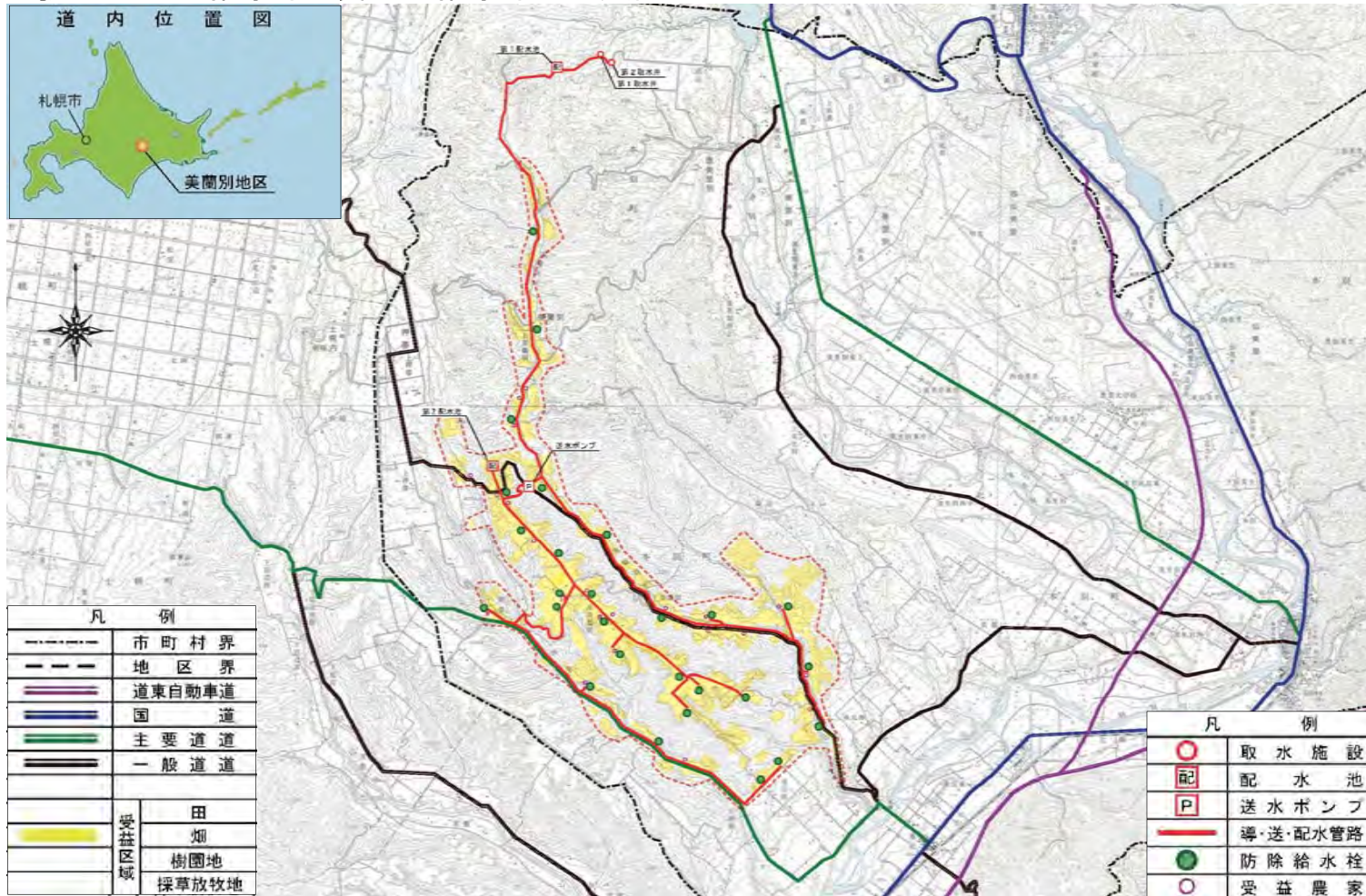
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	美蘭別 びらんべつ
関係市町村	なかがわぐんほんべつちょう 北海道中川郡本別町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさい、豆類及び飼料作物を主要作物とした畑作経営と酪農経営が展開されている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、農地や基幹道路など総合的な整備が行われてきた。また、営農用水についても整備され、農業生産と農村生活の両面にわたり農村環境の改善に寄与してきたが、築造後30年以上が経過し、水質の悪化や老朽化により需要水量の確保に苦慮している状況であるとともに、地区内には水道未給水区域もあり、安定した水量・水質が確保できない状態にある。 このため、本事業により営農用水の整備を行うことにより、畑作用水や家畜用水の不足を解消し、畑作・酪農農家の経営環境と生活環境の改善を図ることにより、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	850ha	34戸	2,220百万円	平成27～33年度
	主要工事	営農用水 40km		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,142百万円	2,194百万円	1.88	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：美蘭別地区土地改良事業計画概要書（北海道十勝総合振興局調整課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 美蘭別地区



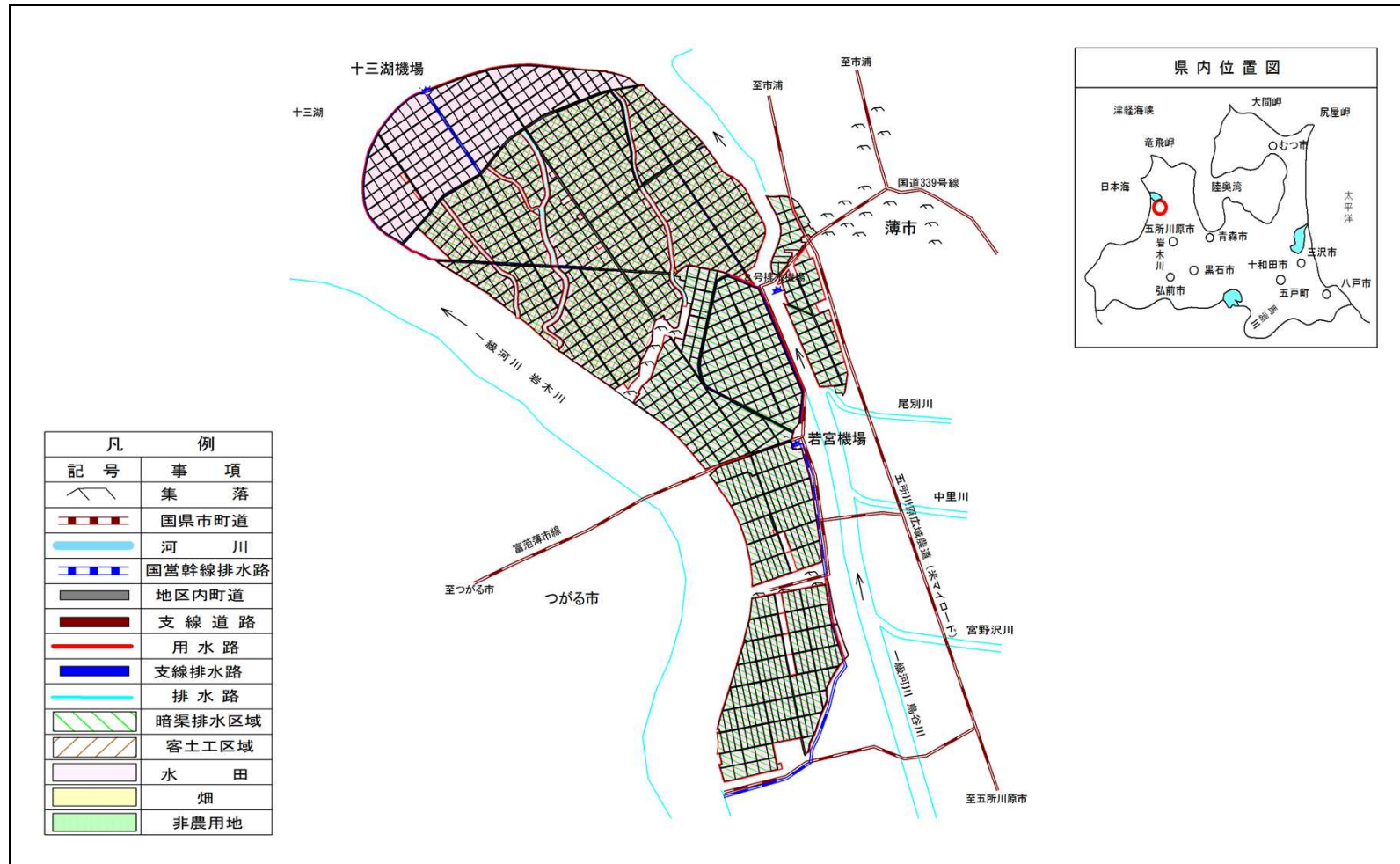
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	じゅうさんこ 十三湖
関係市町村	青森県 ごしよがわらし 五所川原市、 きたつがるぐんなかどまりまち 北津軽郡中泊町		事業主体	青森県
事業目的	本地区は、国営十三湖干拓建設事業（昭和23～44年度）の十三湖干拓により開田され、その後、国営津軽北部農業水利事業（昭和57～平成9年度）などにより、用排水施設の更新整備などが行われ、水稻を中心とした営農が展開されている。地区内の農用地は、開田以降の区画形状の変更はなく、用排水路の大半が土水路であることから、排水不良田が多く、麦・大豆等の作付けが困難な状況にある。また、大型機械の導入ができず、生産性向上の支障となっている。このため、本事業により農地の大区画化や用排水路整備等を行うことにより、担い手の経営規模拡大を推進し、高効率的で労働生産性の高い水田農業の展開を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	1,141 ha	780 戸	17,287 百万円	平成 27 ～ 37 年度
	主要工事	区画整理 1,141ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 津軽北部二期地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	33,518 百万円	28,079 百万円	1.19	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：十三湖地区土地改良事業計画概要書（青森県農村整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 十三湖地区



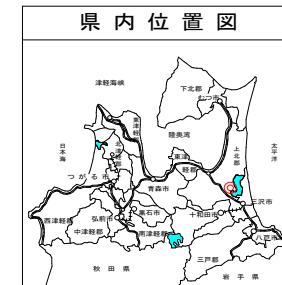
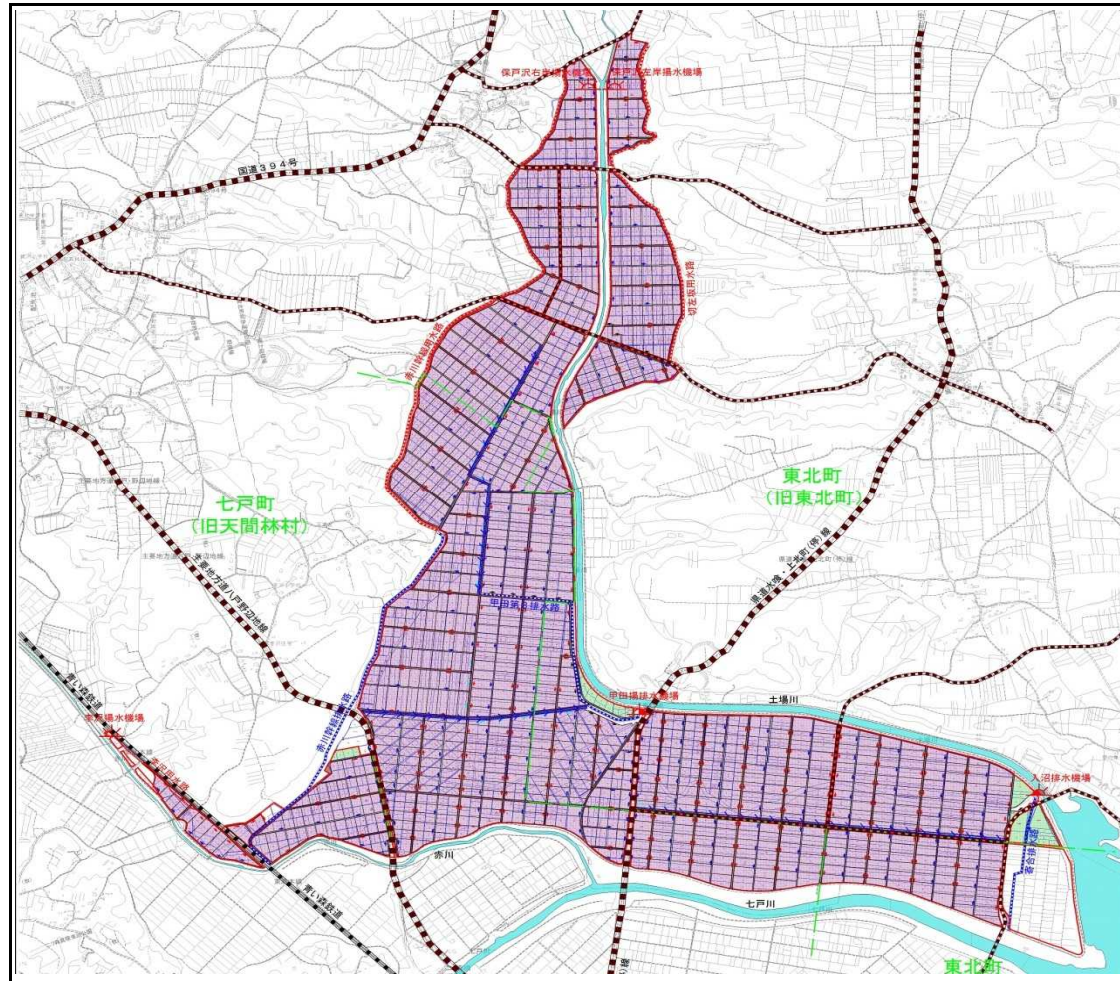
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	どぼがわ 土場川
関係市町村	青森県 ^{かみきたぐんとうほくまち} 上北郡東北町、 ^{しちのへまち} 七戸町		事業主体	青森県
事業目的	本地区は、三八上北地方の小川原湖西岸の土場川流域に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。 地区内の水田は、30a～100aの区画に整備済みではあるが、水路は浅い土水路で、水管理や維持管理に多大な労力・経費を要するとともに、農道は全幅で3.0m程度と狭く、農業生産物及び生産資材の運搬並びに通作にも支障を来している。また、高齢化が進み、担い手不足が深刻化している本地域では、担い手への農地集積を促進し、農業振興を図るため、大型機械の導入による労働生産性の向上、転作物の導入等による農業所得の向上を目的とした生産基盤の整備が喫緊の課題となっている。 このため、本事業により生産基盤を整備し、経営体の育成と担い手への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	499ha	393戸	12,922百万円	平成27～37年度
	主要工事	用水路 16km 揚排水機場 5箇所 区画整理 484ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	15,528百万円	11,115百万円	1.39	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：土場川地区土地改良事業計画概要書（青森県農林水産部農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）土場川地区



凡 例	
記 号	事 項
	地 区 界
	農 用 排 受 益
	国 県 道
	町 道
	幹 線 用 水 路
	幹 線 排 水 路
	行 政 境
	揚 水 機 場
	排 水 機 場
	揚 排 水 機 場
	支 線 道 路
	支 線 用 水 路
	小 用 水 路
	支 線 排 水 路
	小 排 水 路
	側 溝 工
	幹 線 排 水 路 (新 規)
	水
	畑
	非 農 用 地
	暗 渠 排 水 区 域

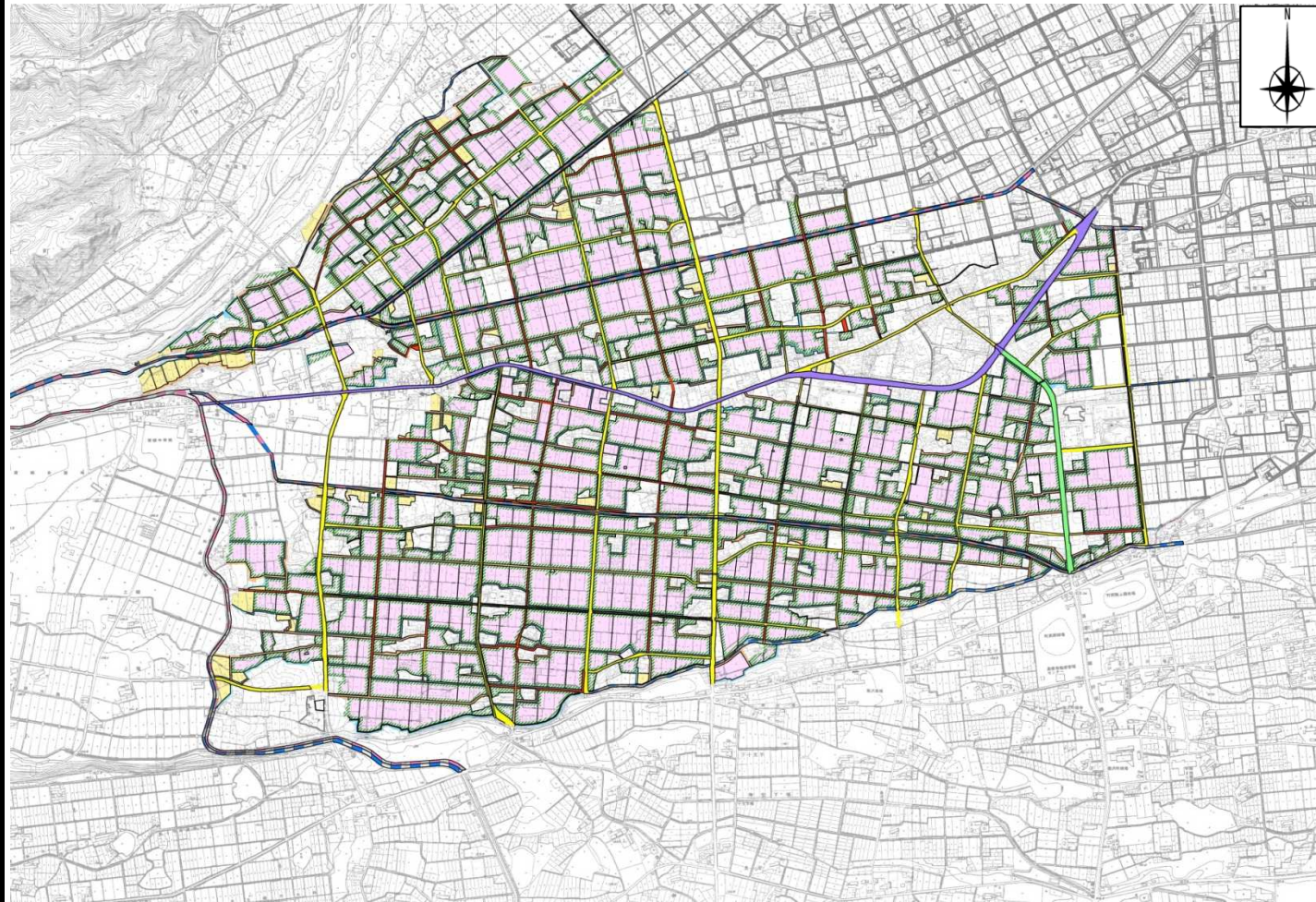
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	わかやなぎちゆうぶ 若柳中部
関係市町村	岩手県奥州市 おうしゅうし		事業主体	岩手県
事業目的	本地区は、奥羽山脈に源を発する胆沢川により形成された扇状地の扇央部に位置し、水稻を中心とした営農が展開されている。 地区内の農地は、昭和30年～昭和35年頃に整備されているが、区画は10aと小さく、農道は狭小、水路は用排兼用の土水路で断面が狭小であるため、末端では用水不足が生じ、また十分な排水能力がないことから、効率的な営農の妨げとなっている。 このため、本事業により生産基盤を整備し、営農、維持管理等の省力化を図るとともに、担い手への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	316ha	411戸	6,027百万円	平成27～35年度
	主要工事	区画整理 316ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 胆沢平野地区 県営かんがい排水事業 胆沢平野地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	8,501百万円	6,239百万円	1.36	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：若柳中部土地改良事業計画書（岩手県県南広域振興局農村整備作成）
 及び若柳中部地区土地改良事業計画概要書（岩手県県南広域振興局農村整備室作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 若柳中部地区



県内位置図



凡 例

- 地区界
- 計画水田
- 計画畑地
- 計画道路
- 計画道路(腹付拡幅)
- 既設利用道路(地区外)
- 国道
- 県道
- 計画排水路
- 既設利用水路(用水)
- 既設利用水路(排水)
- 既設利用水路(用排兼用)
- 排水流下方向
- 買収区間
- 支線道路A (B=5.0m)
- 支線道路B (B=4.0m)
- 支線道路C (拡 幅)
- 支線道路D (B=3.0m)
- 幹線パイプライン
- 埋蔵文化財
- 暗渠排水